僕だからこそできる政治が、
そこにはある。
市民の声に耳を傾け、寄り添い、
元気にしたい。

市政のナースマン

そのだ裕史

大村市議会議員 無所属・2期目

マニフェスト2014

縁・円・援・宴・園

子育てをオモシロク。

＊中学生まで医療費を無料にします。

子どもを産み育てやすい環境を整備します。子どもが安心して医療を受けられるよう、「子育て家庭の経済的負担の軽減」と「早期治療による子どもの成長促進」を実現します。子どもの笑顔は、周りに喜びを広げます。

＊いのちを生み、育て、守ります。

不妊治療に対する市単独補助費を増額し、大村に生まれる赤ちゃんをもっともっと大歓迎します。
「子ども・子育て関連３法」に基づく「子ども・子育て支援新制度」へ的確・迅速に対応します。子育て施設の更なる充実と多様化した保育サービスを強化します。
自殺予防に関して、市民への啓発活動、24時間電話相談対応システムの構築、幼少期から「いのち」に関する教育を導入、ゲートキーパー養成など、各種取り組みを強化します。

**＊中学校給食を平成28年度より
デリバリー方式で開始します。**

市は中学校給食の開始時期を、早くて５年から８年後と計画しており、この施設整備には約19億円もの費用を要します。そこで、多額の費用をかけずに民間の弁当業者と提携し、デリバリー方式による選択制の中学校給食を最速で開始します。
これにより、お弁当を作ってあげたい保護者の希望も尊重できます。体格差が大きく生じる中学生の個別ケースに対応が可能で、地域経済の活性化や障害者施設の事業参入と雇用拡大を生み出すことにもつながります。当初の建設予定地は、民間へ売却し新たな歳入確保を生み出します。

＊子ども達を全力で応援します。

スポーツや文化を通し「日本一子ども達を応援する街 大村市」へ第一歩を踏み出します。
九州・全国大会参加の旅費を全額補助し、活躍を徹底的にPRします。
大村が育てたヒーローをみんなで応援し、子ども達に夢と希望と感動を与え、次なるスーパースターを生み出します。

＊大村発の公教育を実現します。

地域の方々やシルバー人材センター、退職校長会の協力により、学校開放と放課後教室の充実を図り、家庭と学校と地域をつなぎます。多様な学びを育む幼稚園・保育園・小学校・中学校の一貫教育を実現します。

経済をオモシロク。

**＊市立図書館と中心市街地の連携を強化し、
全市的な経済対策・市民協働を進めます。**

市立図書館整備について、教育・文化の交流発信拠点基地として、図書ボランティアや文化教育団体などと連携強化を図りながら進めていきます。
また、中心市街地との連携策について、現在中央商店街で利用されているウインクカードのシステムを市内全域（大村に本社を有する商店）へ広げます。市立図書館や公共施設の利用、地域活動やボランティア活動などの参加にもポイント付与することで、市内で「貯める！使う！」の地域循環を生み出します。
よしもとクリエイティブ・エージェンシーと連携を図り、「あなたの街に“住みます”プロジェクト」として、空き店舗によしもと芸人が入居します。イベント出演や地域の方々と一緒に「笑いの力」と「人々の力」をひとつにします。
市民のココロに「笑いの花」を咲かせます。

生活をオモシロク。

＊ 新たな定住促進を進めます。

今後、新幹線車両基地整備による人口増が予想される一方、周辺地域における人口減少は極めて重要な課題です。
定住促進や児童数確保対策として、住宅取得に関する新規優遇制度を設けます。また、大手企業を核に、市内企業や大学などが連携したスマートエコタウン構想（ICTを活用した新たな街づくり）を進めます。
太陽光発電整備の促進、公共施設の屋根貸し、エネファームなどの新たな家庭用エコ設備、家庭用の雨水タンク設置など、新たな補助制度を創設します。

未来をオモシロク。

**＊新たな人材育成、経済発展、
アジア進出を開始します。**

新工業団地整備について、国際戦略総合特区・地域活性化総合特区への取り組みを開始します。
興味と熱意のある子ども達に、特殊技術を有する中小企業が提携し新たな人材を育成します。大学などの研究・教育機関や新興国の企業が進出しやすいように、新工業団地の一部提供などバックアップを図ります。大村で育てた人材が日本の技術者として新興国へ出向き、その流れを「外国資本」というカタチでもう一度大村に引き込みます。人を潤滑油とした産業活性化を図り、地の利を活かしてアジア諸国への第一歩を踏み出します。

行政をオモシロク。

**＊ 市役所本庁舎をろう学校へ、
建て替えを行わずに移転します。**

市役所本庁舎は築50年が経過し、耐震化ができていない状況にも関わらず、新築・改修・移転などの議論が先送りにされてきました。
そこで、数年前に耐震化が完了し、面積においても十分に市役所の機能を果たす事ができるろう学校に市役所本庁舎を移転します。
市の中心部であること、空港からインターチェンジまでを結ぶ直線上にあることからしても、今後の都市政策を進めていく上で重要な位置付けとなり、新築する場合と比較して数十億のコストカットも実現できます。
現在計画されている新幹線駅周辺の開発事業には、約80億円もの予算が投じられようとしています。終着駅ではない各地方の駅前開発を見ても、多額の費用を投じた効果は低く、多くの駅前は閑散としています。
新幹線駅前という好立地に市役所を移転する事で、自然と人が集まり、最小のコストで最高の市民サービスができる最も合理的な方法です。

**オモシロキ
コトモナキ世ヲ
オモシロク**

まず、断ち切る。

着服、横領、誤支給、条例違反、繰り返される不祥事は留まることを知らない。
その根底には、長期政権による馴れ合いと管理・監督責任の欠落がある。
良質な政策と最小のコストで、最大の効果と市民サービスを生み出す市役所へ。

**旧態依然とした市政運営を、
僕が断ち切る。**

取り戻す。

市民に、説明責任を果たせる公正な政治。
次の次の次の世代まで、責任が持てる政治。
市民が大村のために、何かしたいと思える政治。

**あたりまえの政治を、
僕が取り戻す。**

オモシロクする。

生きてこそ、オモシロイは感じられる。
知ることから、オモシロイははじまる。
つながることで、オモシロイは広がる。

**新しい大村を、
僕とみんなでオモシロクする。**

縁　「いのち」のご縁を広げよう。

医療／福祉

重症心身障害児（者）の支援を強化します。

重症心身障害児（者）が通所・入所できる施設を、新築移転後の「市立大村市民病院 心臓血管病センター」の利活用により整備します。

発達障害の早期発見・早期支援を強化します。

児童発達支援センターを開設し、幼稚園、保育園、小学校、中学校と連携したコーディネート機能を充実させます。
各エリア（北部・中央部・南部）における個別のケース会議を設け、就学前後の情報交換を密にします。

**生活保護に関するプロジェクトチームを
結成します。**

受給世帯の子どもを対象とした学習支援事業を実施するなど先進的な生活保護対策を実施します。
社会資源開拓員（社会福祉士など）を配置します。

障害者支援を強化します。

公共施設や学校現場への障害者雇用を積極的に進めます。
施設の授産品と販路拡大について、「（仮称）大村市産業支援センター」と積極的な連携を図ります。

高齢者が元気に暮らせる予防施策を進めます。

胃がんの原因であるピロリ菌検査の導入と検査費用の補助制度を創設します。
75歳以上の高齢者が成人用肺炎球菌予防接種をする際の補助制度を創設します。
スポーツジムや介護予防施設と連携した高齢者の運動機会の増加など、予防医療・在宅医療・介護予防施策を進めます。

円　税金を1円も無駄にしない。

行政改革／市民サービス

意識改革による市役所の職員力を高めます。

市長・副市長・特別職も含め全職員への目標管理設定と人事評価の導入、副市長の公募制、外部からの人材登用や民間企業との人事交流、優秀な若手職員の管理職への抜擢、女性の管理職への積極的登用、免職処分など厳正な措置も含めた処分ガイドラインの見直しなどを実施します。

**入札・契約制度の見直しと、
公共施設マネジメントを進めます。**

入札制度、プロポーザル方式（企画提案型コンペ）、随意契約のあり方を見直します。
公共施設の種類・役割・機能を総合的に見直し、改修費などを平準化するための基金を創設します。また、施設の複合化など最適化を進めます。
市営住宅に関して、今後計画されている新築・改修計画と全体戸数を見直し、市有地売却による新たな財源を確保します。

**行政改革、財政健全化、
新たな歳入確保を進めます。**

聖域なき「官民役割分担」による民営化を実施します。
利用計画のない市の土地を積極的に売却・貸付するなど資産を遊ばせない経営を行います。

補助金や予算執行のあり方を抜本的に見直します。

補助金を一度すべてゼロベースで見直し、効果や必要性の低い補助金の縮小・廃止を進めます。自由枠として予算の削減分を配分するインセンティブ予算を導入します。

議会と活発な議論を行い、市政を発展させます。

議会は、事業予算や条例などを最終決定する重要な議決機関です。全員協議会や事業概要説明に際して、開催時期や資料および説明のあり方を抜本的に見直します。

援　未来を担う子ども達を応援しよう。

子育て／教育／スポーツ／文化／芸術

子ども達が、元気に学び育つ就学環境へ投資します。

学校総務費の大幅増を図り、施設の改修·改善を進めていきます。
定期的に学校現場を訪問し、子ども達や保護者からの意見を教育施策に活かします。

**総合運動公園、テニスコート、市営球場を
早急に整備・改修します。**

総合運動公園の事業計画変更を国と協議します。絶対的に足りていないテニスコートや劣悪な環境の市営球場のグラウンドを早急に整備・改修します。

**大村発のスポーツチームやトップアスリート、
障害者スポーツを応援します。**

大村にゆかりのあるスポーツチームやトップアスリートに関する情報のデータベース化を行い、積極的な広報活動や応援観戦ツアーを企画します。
障害者スポーツの楽しみを広げ交流促進を図ります。

**ボート場にエクストリームスポーツの空間を
創り出します。**

ボート場のイメージ転換と新たなファンを獲得するため、ストリートカルチャーやエクストリームスポーツ（バイクポロ・BMX・スケートボード・フリークライミングなど）イベントを企画します。

大村の文化・芸術施策を応援します。

文化・芸術で活躍するOMURA室内合奏団などの音楽家やものづくりの人々の活動を積極的にサポートします。
市内に存在する郷土芸能は、幅広い世代をつなぐ大切な要素であり、維持管理経費に対する補助制度を創設します。
大村市民会館をPFI方式（効率的な公共施設建設・維持管理・運営方法）で現市役所本庁舎の地に建て替えます。文化施設エリアと隣接する大村公園のコラボレーションにより、文化と観光を融合させた独自の振興策を、各種関係団体などと連携して進めます。

宴　市民みんなで、楽しい宴にしよう。

市民参加

もっともっと市民と語り合います。

もっともっと多くの場所で、もっともっと多くの市民との対話会を実施します。

選挙に行こう。

幅広い世代の投票率を向上させるために、各種公共施設や商業施設、駅などへ期日前投票所の設置拡大を進めます。

**1/2成人式／ダブル成人式／トリプル成人式を
企画します。**

夢を抱く10歳、働き盛りの40歳、豊かな人生経験を持った60歳を対象に、同世代の市民が一堂に会し新たなネットワークを構築するイベントを企画します。

**市主催のイベントを統廃合し、
市民主催のイベントを大歓迎します。**

各課が毎年企画・実施している啓発イベントを統廃合します。
街づくりを行う団体やイベントに対する補助制度を創設します。
「住民主導型活性化事業」の制度設計を見直します。

**市民サービス拡大と
双方向による情報共有システムを構築します。**

職員のシフト制勤務を導入します。「土曜日の午前開庁」の実情を踏まえ、平日の開庁時間延長を検討します。市役所や各種公共施設に公衆無線LANを整備します。ウェブサイトを積極的に活用し、パブリックコメントや市民の声が集まる環境へ改善します。
市民から預かった税金をどのように配分しているかを公開します（ビッグデータ・オープンデータの公開と活用）。

園　一つひとつのチカラを集めた園をつくろう。

産業／経済／防災／安全／環境／都市政策

**積極的な産業支援を図り、
地域経済を活性化します。**

中小企業振興基本条例を活きた施策に強化し、経済を発展させます。
「（仮称）大村市産業支援センター」を早急に設立します。異業種間のジョブマッチングを行うほか、独創性に優れた技術開発や各種支援策の提案を進めます。

農業・漁業・林業を活性化します。

「（仮称）大村市産業支援センター」とも連携し、新しい農業・林業・漁業の展開を進めます。
鳥獣被害対策として新たな対策を進めます。

ペットと一緒に楽しめる遊び場をつくります。

愛犬の運動場や交流拠点として「ドッグラン」や「ドッグカフェ」をロサ·モタ広場に整備します。
「わんわんパトロール」を支援し、ペットも含めた市民力で地域の防犯体制を強化します。

交通安全対策を強化します。

大村市PTA連合会より毎年提出される危険箇所への早期対応と安全確保対策を進めます。
NPO法人ラブ＆セーフティーとの連携強化を図り、自転車事故を減少させます。

防災を強化します。

災害時における情報伝達手段の充実と、要援護者支援体制を強化します。

**マニフェストの詳細な内容や制度設計は、
公式ホームページそして市政報告会へ**

ごえんをつなぐと、
もっとオモシロイ！